

「からだに触れることの可能性とリスク」in 大阪

～ ボディサイコセラピー（身体心理療法）入門講座～

主催：YOKIE

協力：リズムセラピー研究所

ボディサイコセラピーは、「からだ」を導入した心理療法です。日本では、まだ一般には知られていませんが、現在、ライヒから始まったボディサイコセラピーは、精神分析の対象関係学派や発達心理学、大脳生理学、手技療法などを取り入れて進化し、ヨーロッパ、アメリカ、南米などで広まり、社会的に認められています。イタリアでは、臨床で心理療法を行うための国家資格を取得するには、ボディサイコセラピーのトレーニング受講が義務づけられているほどです。近年、心身症が増えていることから分かるように、知性偏重の現代では、私たちは「からだ」を取り戻す必要があります。「からだ」が発するサインに耳を傾けていくボディサイコセラピーは、「からだ」を扱う人、「こころ」を扱う人双方にとって、大事なものになると確信しています。

ボディサイコセラピーは「からだ」を扱いますが、必ずしも「からだ」に触れるということではありません。ただし今回の講座は、ボディサイコセラピーの視点で「からだ」に触れることの可能性とリスクをお伝えします。ご理解頂きたい点は、ボディサイコセラピーは「からだ」を扱うけれど、あくまでも心理療法であるということです。ですから「こころ」に触れていくための在り方と手法をお伝えする講座となります。なお、この2日間は学んで頂くための講座です、心理療法は行いません。ご了承ください。

リズムセラピー研究所 所長／BIPS ディレクター 贅川治樹

日程：2014年12月6日（土）13時開始（12:30開場）～19時終了
12月7日（日）10時開始（9:30開場）～17時30分終了
※進行状況により、終了時間が遅れる場合があります。

会場：クロニック・スチューデントズ天満橋ルーム
（京阪・地下鉄谷町線天満橋駅より徒歩5分）
住所 大阪府北区天満2-2-3 西孫ビル4階

対象：セラピスト、カウンセラー、ヒーラー、ボディワーカー等の仕事をしている方、もしくは勉強中の方

定員：16名（最低開催人数：8名）

料金：27,000円（2日間のコースですが6日の方の場合、16,200円となります）

申込期日：2014年12月1日（この時点で最低開催人数に達しない場合は、開催を延期させていただきます）

服装：身体を動かしますので、動きやすい服装でお越しください。
※会場には着替えスペースがありますので、会場で着替えることもできます。

◎問い合わせ先：YOKIE／奥よう子 MAIL：YokieLNL@gmail.com

※講座内容については：リズムセラピー研究所（贅川治樹）
MAIL：office@rhythmotherapy.jp まで

◎お申込み方法：下記の内容をお書きの上、YokieLNL@gmail.com（YOKIE／奥よう子）までお申込みください。なお、入金を持ちまして正式申込みとさせていただきます。
「お名前・ふりがな」
「メールアドレス」
「携帯電話番号」
「講座名・参加日」
「何処でお知りになったか」

◎参考サイト：http://www.rhythmotherapy.jp/bodypsychotherapy.html

講師略歴 贅川治樹（にえかわはるき）

リズムセラピー研究所 所長、BIPS ディレクター & 国内トレーナー、EABP（European Association for Body Psychotherapy）認定トレーナー、バイオシンセシス認定ボディサイコセラピスト、シン・インテグレーション上級施術者、セロトニン道場師範、場の研究所研究員、ヤマハ株式会社音楽と健康プロジェクト・元アドバイザー、越後奥寂庵庵主。

1992年マーク・カフェル博士に師事し、1年間南アルプス山間集落でボディワークの研鑽を積み、1993年から現在まで、延べ2万人以上の方に深部組織ボディワークを行う。1993年より5年間のバイオシンセシストレーニングに参加し、1998年に資格を得る。その後、ボディサイコセラピーの個人セッションを行うとともに、ワークショップを主催する。2006年よりBIPS国内トレーナーとして、セラピスト養成を行い、同時期にボディサイコセラピーに音楽を取り入れたリズムセラピー研究所を設立。九州大学、セロトニン道場、引きこもり親の会、韓国政府青少年委員会主催国際シンポジウム、不登校のサポート校、日本産業カウンセラー協会東京支部、リーダーシップ世界大会、コーチングフェスタ、重度身心障がい者授産施設、自治体の介護予防教室、乳幼児突然死症候群国際会議、ヤマハ音楽振興会などで講演と演習を提供している。2013年には日本の霊性を深めるために、場の研究所の研究員となる。2014年1月から2月にかけてインドのKaivalyadhama Yoga InstituteにてShri. O.P. Tiwari 師に師事し、プラナーヤマを学ぶ。

